

適用車種	年式
アイシス	2004年9月以降

目 次

1 バックガイドモニター/バックモニター編

- 1-1 結線方法 …… (“システム配線図及び各機種”の“線結方法”を参照)
- 1-2 カメラ及び舵角センサーの取付概要 …… 1-1
- 1-3 カメラの取付及び配線 …… 1-2
- 1-4 舵角センサーの取付及び配線 …… 1-14
- 1-5 カメラ貼付用型紙の使用法 …… 1-23
- 1-6 CRCコード一覧 …… 1-24

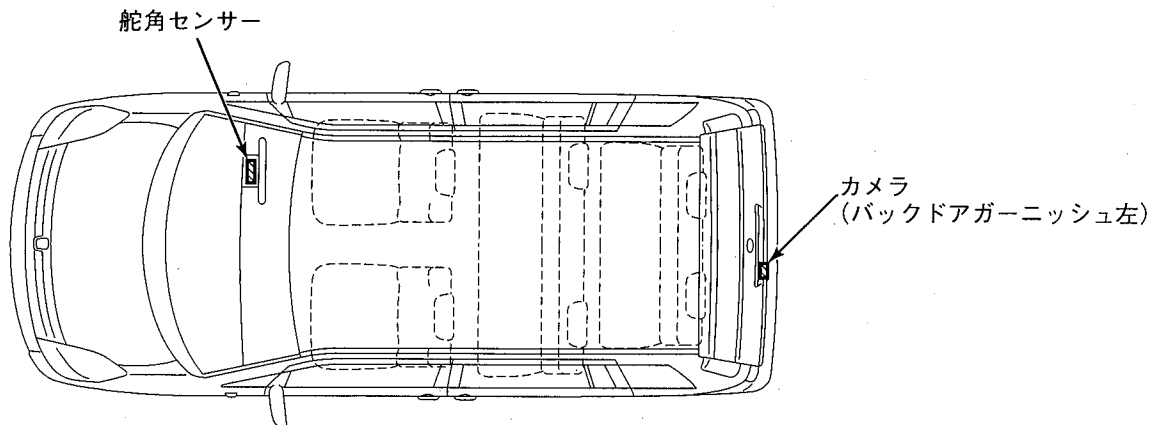
⚠ 注意

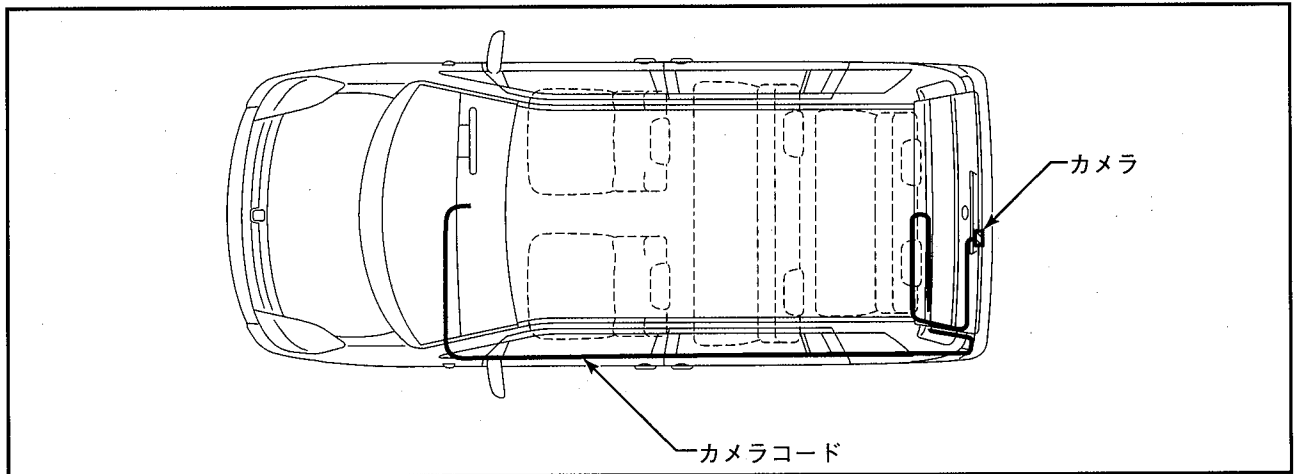
取付に際し、メッキガーニッシュを加工する場合は、加工面にタッチアップペイント、08866-00202の塗布が必要です。
タッチアップペイントは購入してください。

👉 アドバイス

「各品目（機種）の概要」の注意事項を確認の上、取り付けてください。

1-2	カメラ及び舵角センサーの取付概要
-----	------------------



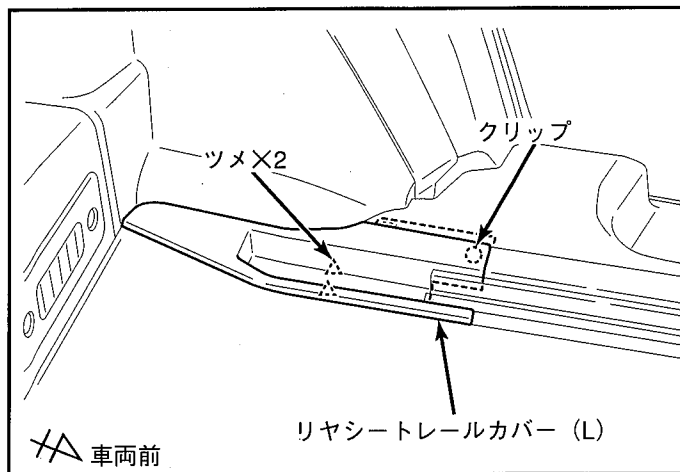


・車両部品の取外し

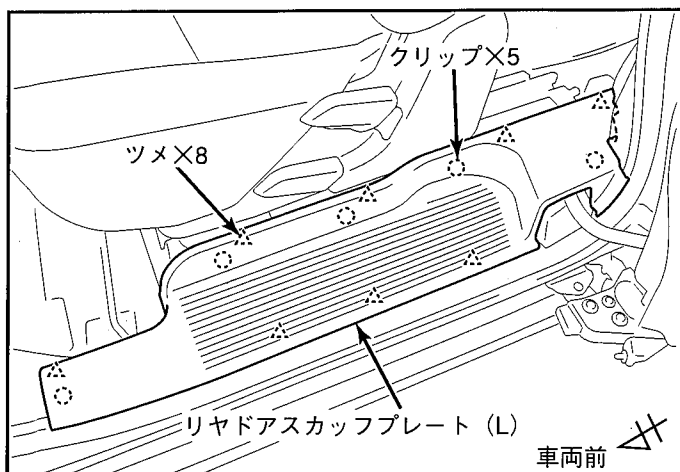
センタークラスターモールディング
 メータークラスター
 センターレジスター
 オーディオクラスター
 工場装着ディスプレイ
 シフトレバーノブ

エアコンコントロールパネル
 センターロアーボックス
 フロントドアスカッフプレート (L) NO.1
 フロントドアスカッフプレート (L) NO.2
 カウルサイドトリム (L)
 助手席足元の発泡材

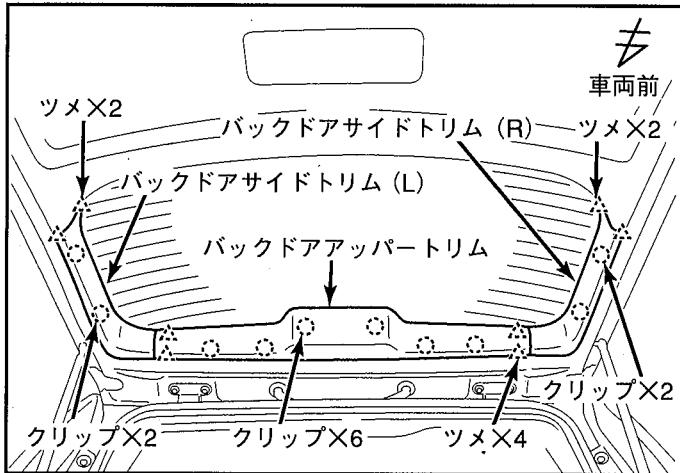
(以上の部品取外しは、1-3 車両部品の取外しを参照)



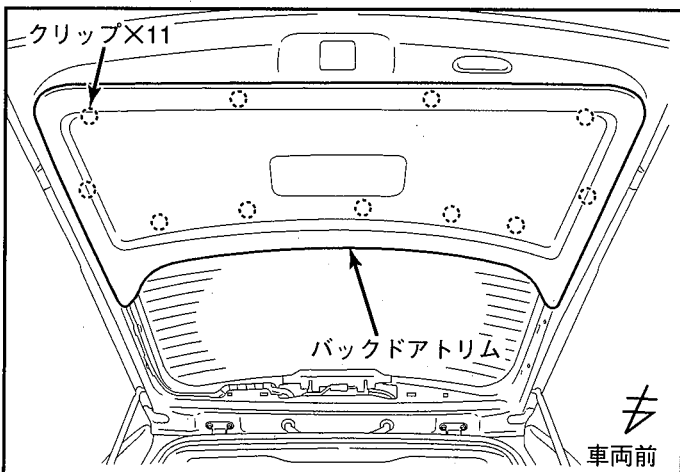
(1) リヤシートレールカバー (L) を取り外す。



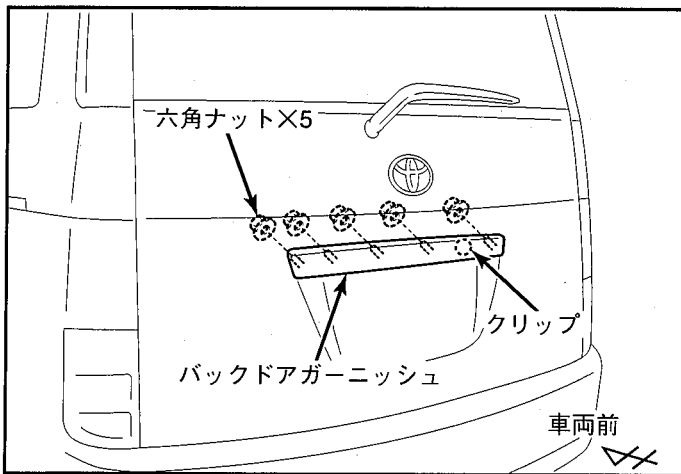
(2) リヤドアスカッフプレート (L) を取り外す。



(3) バックドアアッパートリムを取り外し、バックドアサイドトリム (L,R) を取り外す。



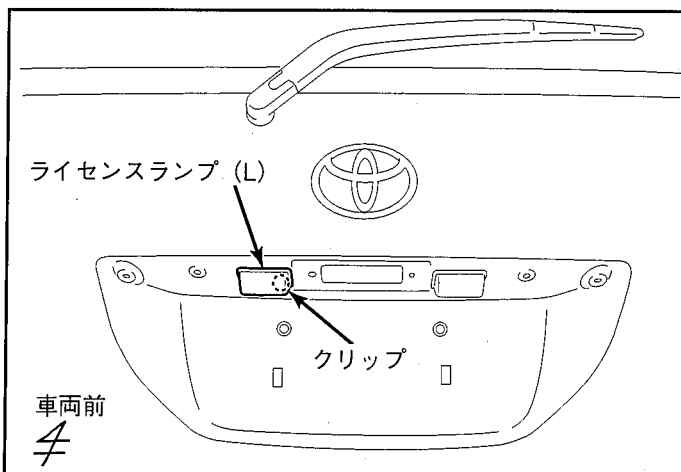
(4) バックドアトリムを取り外す。



(5) バックドアガーニッシュを取り外す。

アドバイス

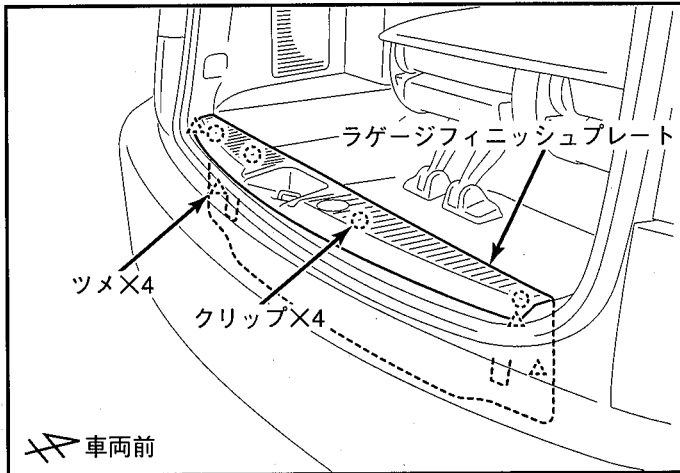
バックドアガーニッシュを取り外す際、車両内側からクリップをつまんで押し出すように外してください。



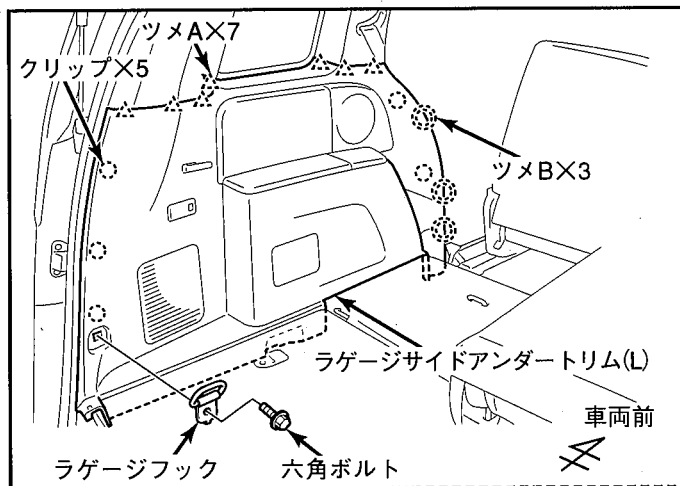
(6) ライセンスランプ (L) を取り外す。

アドバイス

ライセンスランプ (L) を取り外す際、車両内側からクリップをつまんで押し出すように外してください。



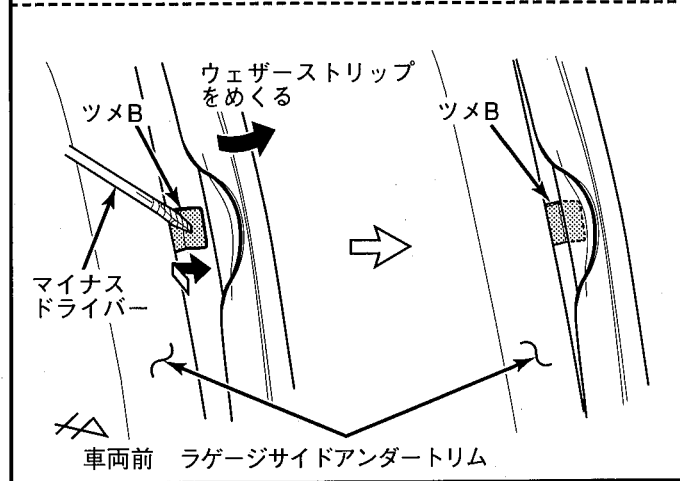
(7) ラゲージフィニッシュプレートを取り外す。



(8) ラゲージサイドアンダートリム (L) ツメB部のウェザーストリップを押さえながら、ラゲージサイドアンダートリム (L) を車両後方へずらして取り外す。

△注意

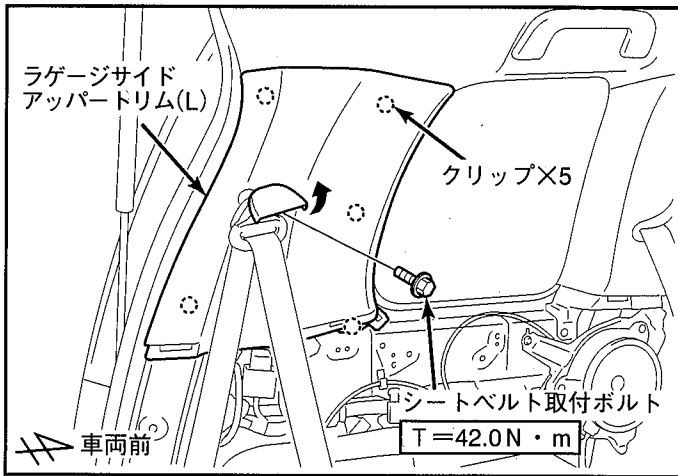
車両前側のウェザーストリップは、再生不可の為、絶対に浮かしたり、外したりしないでください。車両前側のウェザーストリップを外した場合は、必ずウェザーストリップを交換してください。



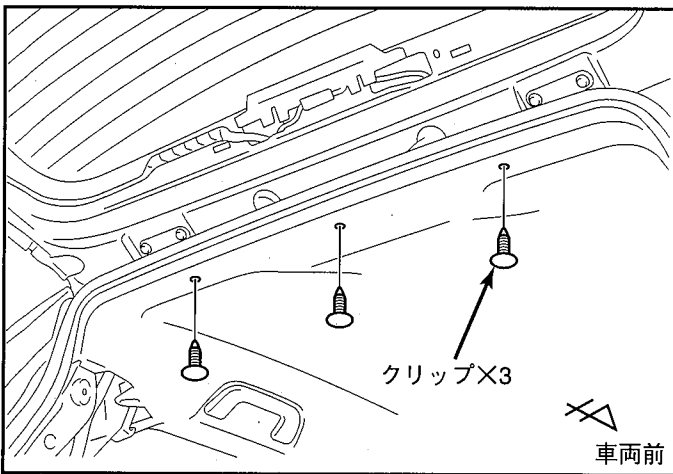
- ・ラゲージサイドアンダートリム (L) の取付
- (9) ラゲージサイドアンダートリム (L) を車両に取り付け、クリップおよびツメAを嵌号させる。
- (10) 下記の手順でツメB部を復元する。
 - ① ツメB部のウェザーストリップをめくる。
 - ② マイナスドライバーでツメBを正規の位置に押し込む。

△注意

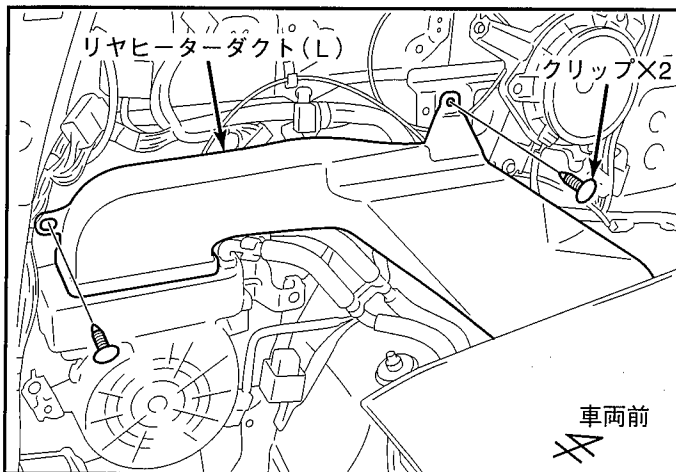
- ・ウェザーストリップは端部のみをめくり、ウェザーストリップがボディから外れないように作業してください。
- ・ウェザーストリップは外さないでください。万一、外れた場合はウェザーストリップを交換してください。



- (11) ラゲージサイドアッパートリム (L) を取り外す。

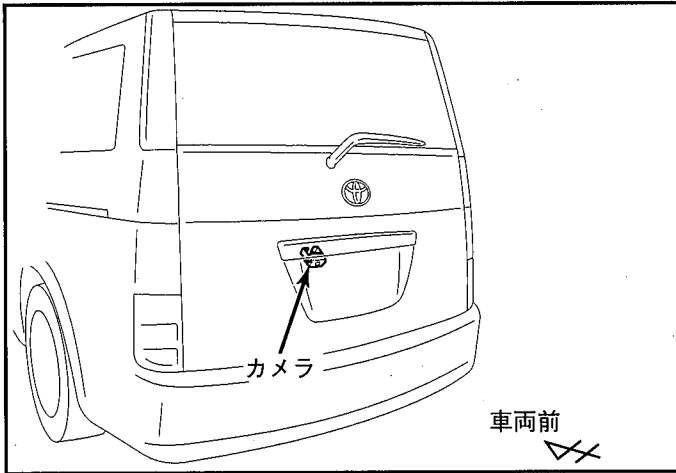


- (12) ルーフヘッドライニングのクリップを取り外す。



■ リヤヒーターダクトがある場合

- (13) リヤヒーターダクト (L) のクリップを取り外す。

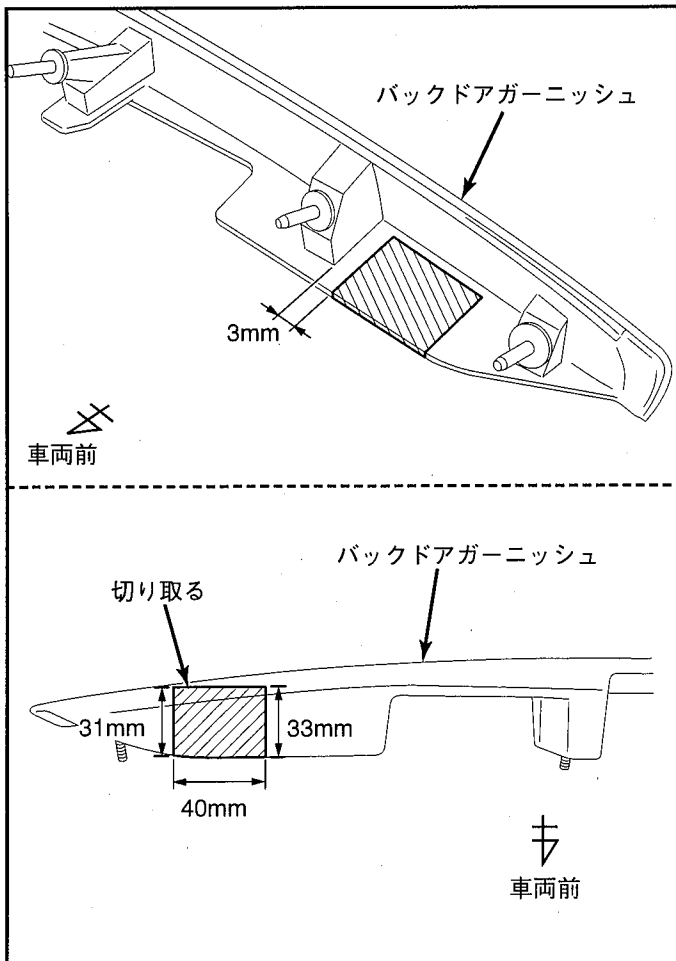


・カメラの取付

👉 アドバイス

「各品目（機種）の概要」の注意事項を確認の上、取り付けてください。

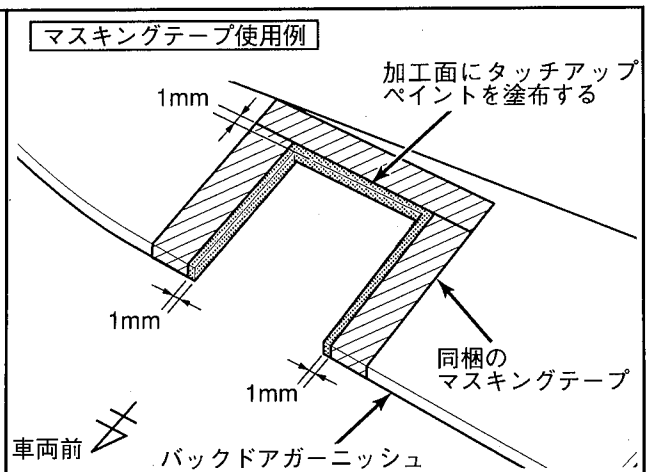
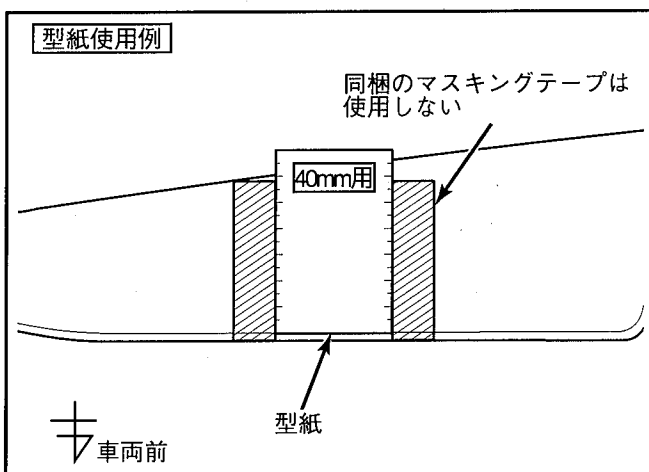
■ 取付位置概要

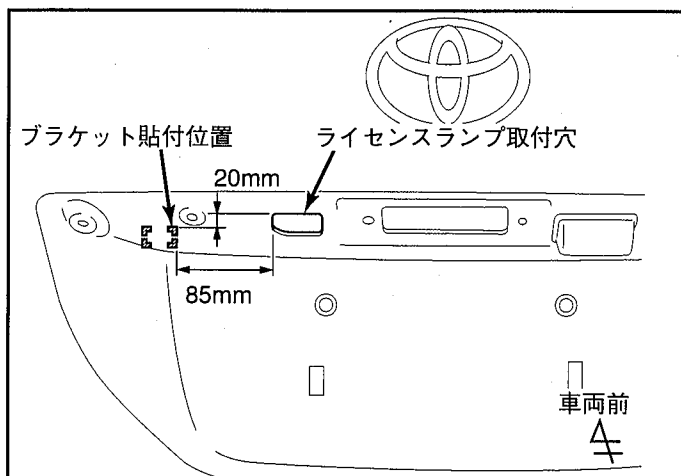


(1) 型紙を使用して、バックドアガーニッシュを寸法通りに切り取る。

⚠️ 注意

- ・ドリルおよびエアソーを使用する際は、保護メガネ等を使用してください。
- ・切り取り加工部は、ヤスリがけしてバリ取り処理を行ってください。
- ・ヤスリを使用する際は、一定方向（押す方向）でかけるようにしてください。引く方向でかけるとメッキおよび塗装がはがれる恐れがあります。
- ・仕上げ作業終了後に加工面にタッチアップペイント、08866-00202を塗布してください。タッチアップペイントは腐食防止の為必要です。
- ・バックドアガーニッシュの加工面に切り欠きカバーを貼り付けてください。

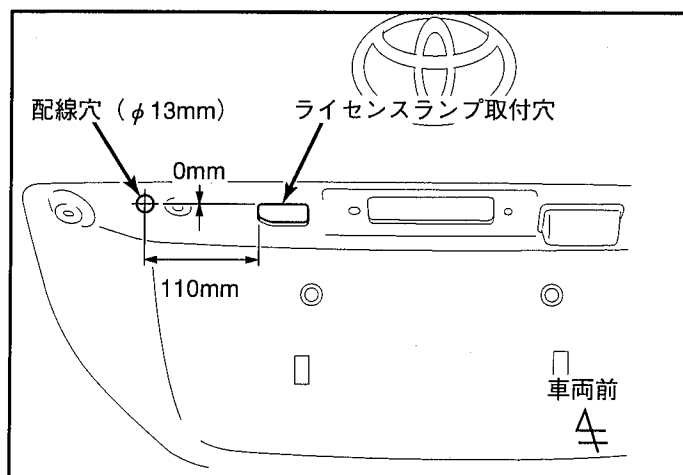




- (2) カメラ貼付用型紙を使用して車両ボデー（バックドアガーニッシュ部）にカメラのブラケット貼り付け位置を決める。

👉 アドバイス

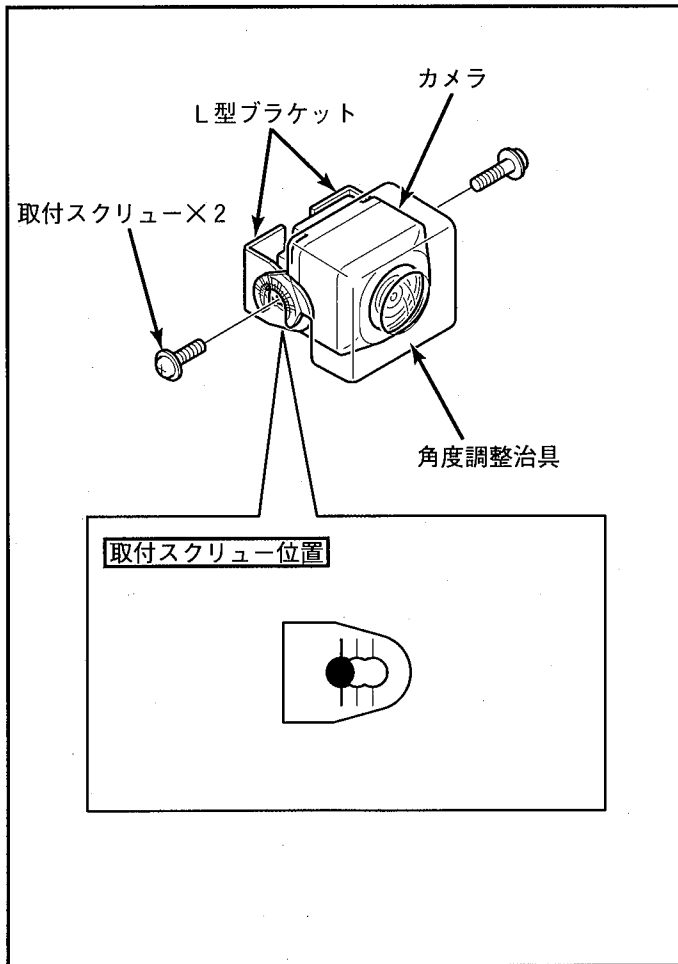
- ブラケット貼付位置のマーキングについては、バックガイドモニター/バックモニター編の「1-5 カメラ貼付用型紙の使用法」を参照して行ってください。
- 取付ブラケットはL型ブラケットを使用してください。
- 貼り付け位置付近は、ホワイトガソリンをきれいな布につけて汚れ、水分、油分を十分ふき取ってください。



- (3) 車両ボデー（バックドアガーニッシュ部）に配線穴（φ13mm）をあける。

⚠️ 注意

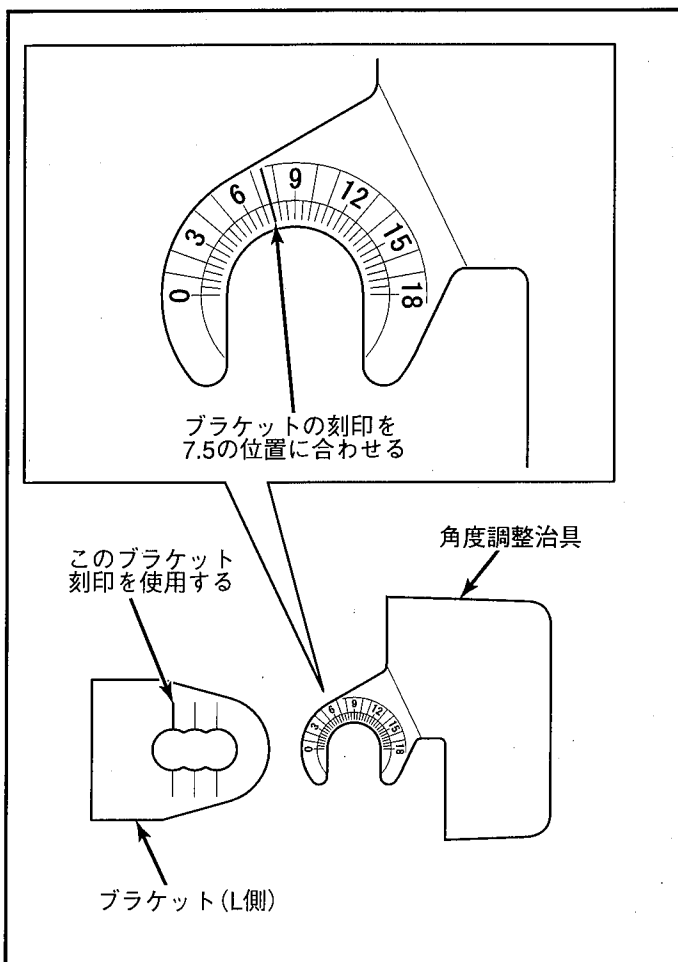
- ドリルおよびホルソーを使用する際は、保護メガネ等を使用してください。
- 穴あけ作業を行う際は、裏側に車両ハーネス等がないことを確認してください。
- 切り粉がボデー内部に残らないよう、ボデー内側にガムテープ等を貼ってください。
- 穴あけ加工部は、ヤスリがけしてバリ取り処理を行ってください。
- 穴あけ後、エアガン等で切り粉を除去してください。
- 穴あけ加工部は、防錆剤を塗布してください。



(4) 角度調整治具をカメラに組み付け、L型ブラケットを取り付ける。

アドバイス

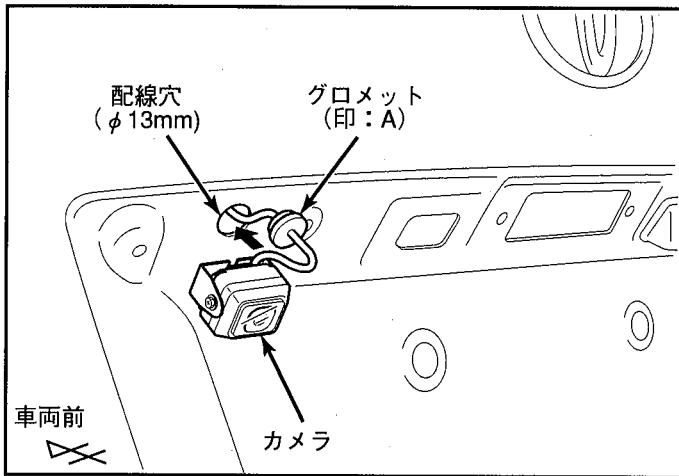
取付スクリュー位置を確認してください。



(5) カメラの角度を調整する。

アドバイス

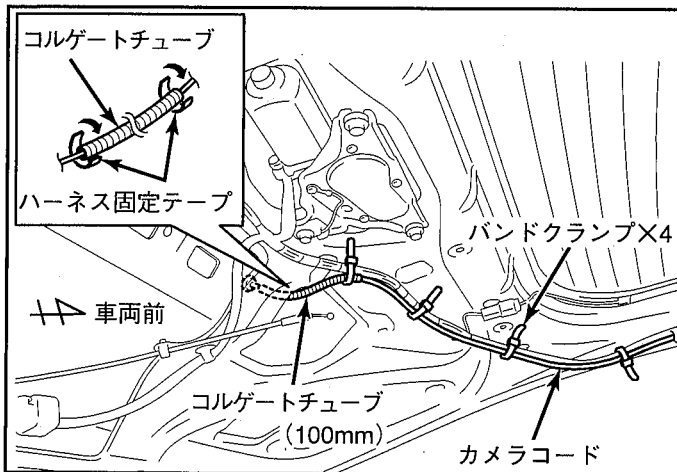
- ・カメラの角度調整は、角度調整治具を使用して行ってください。角度調整方法は、「各品目（機種）の概要」を参照の上、行ってください。
- ・図は、ブラケットL側です。R側も同様に行ってください。



- (6) マーキングしたブラケット貼付位置にブラケットを貼り付け、カメラを取り付ける。
- (7) 車両ボデーの配線穴にグロメット(印:A)を取り付ける。

👉 アドバイス

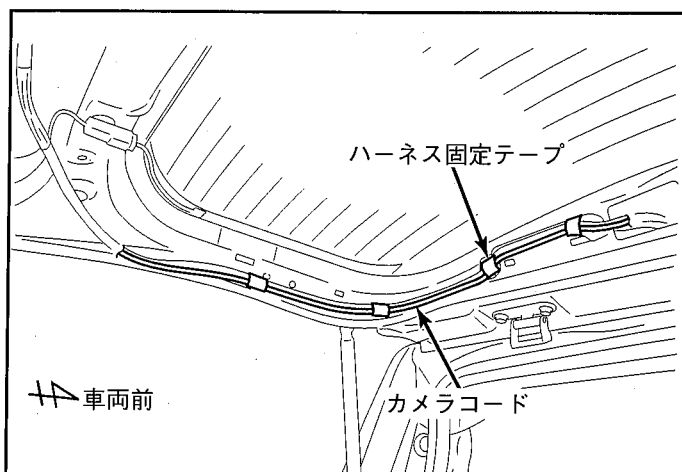
- ・ “印:B” のグロメットはボデー内に押し込んでください。
- ・ 水入りする恐れがありますので、グロメットは隙間のないようにしっかり取り付けてください。
- ・ カメラコードのたるみがないようにカメラコードを引き込んでください。



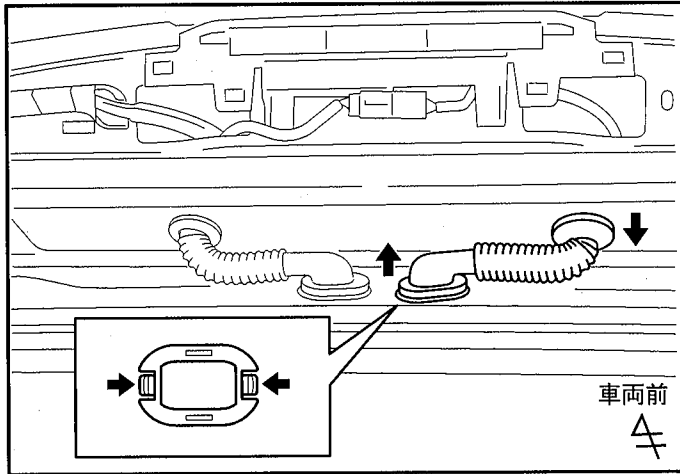
- (8) カメラコードにコルゲートチューブを組み付ける。
- (9) コルゲートチューブの両端をハーネス固定テープで固定する。
- (10) カメラコードをバンドクランプで固定しながら配線する。

👉 アドバイス

- ・ コルゲートチューブは、はさみ等で寸法通り切って使用してください。以降の作業も同様に行ってください。
- ・ バックドアを開閉したとき、カメラコードが引っ張られたり、バンドクランプが外れないことを確認してください。
- ・ ハーネス固定テープは、はさみ等で切って使用してください。以降の作業も同様に行ってください。



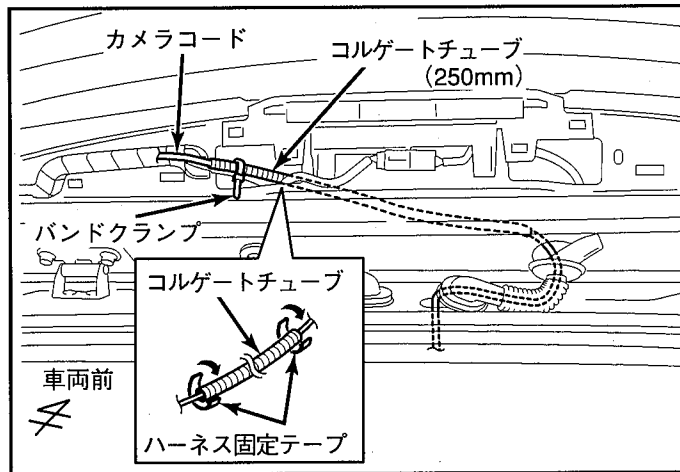
- (11) カメラコードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。



- (12) バックドアおよび車両ボデー側のグロメットを取り外す。

アドバイス

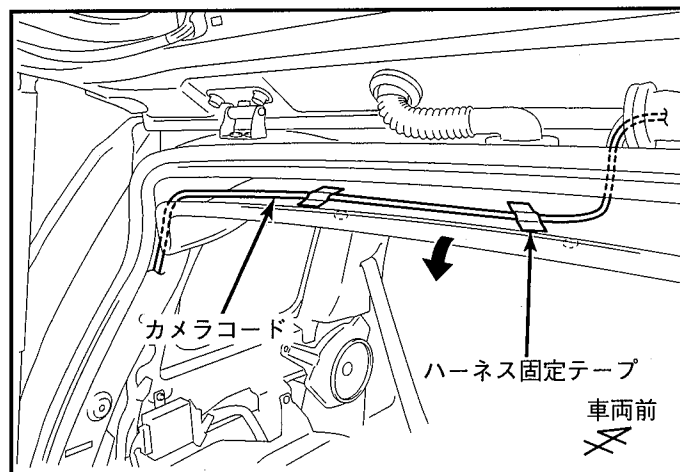
- 樹脂部品は左図の矢印の方向にツメを押してください。
- 元に戻す際は、樹脂部品をグロメットの溝にはめ込んでから取り付けてください。取り付け後、グロメットを軽く引っ張り完全にはまっていることを確認してください。目視で浮きの無いことを確認してください。



- (13) カメラコードにコルゲートチューブを組み付ける。
 (14) コルゲートチューブの両端をハーネス固定テープで固定する。
 (15) カメラコードをバンドクランプで固定しながら配線する。
 (16) グロメットにカメラコードを通し、車両ボデー側のグロメット取り付け穴から引き入れる。

アドバイス

- コルゲートチューブは、はさみ等で寸法通り切って使用してください。
- カメラコードを無理に引っ張らないでください。断線することがあります。



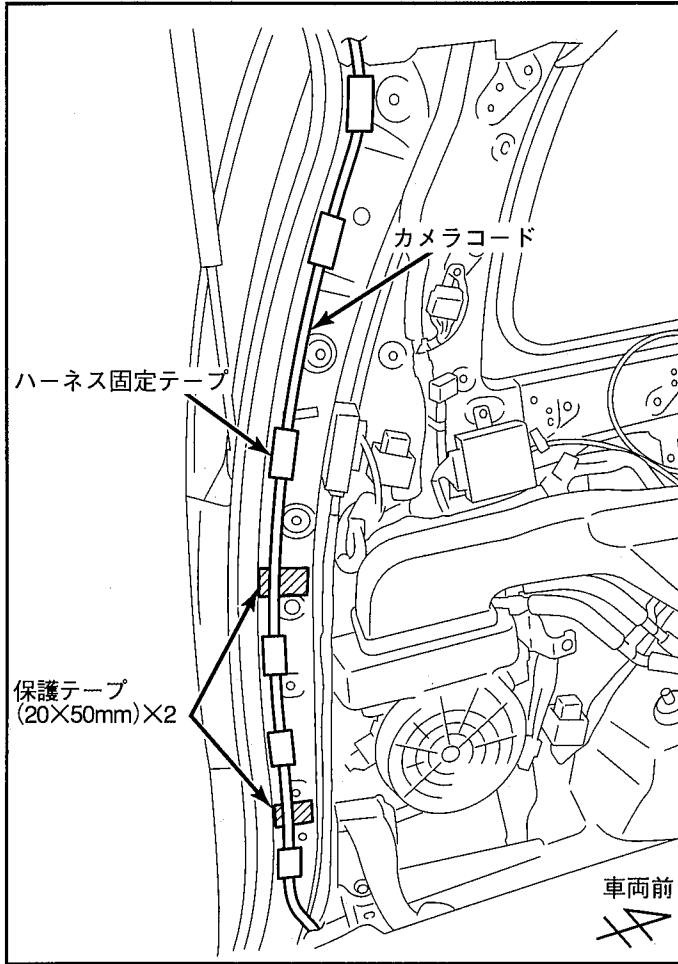
- (17) ルーフヘッドライニングを浮かせ、カメラコードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。

注意

ルーフヘッドライニングに無理な力を加えて折り曲げないように注意してください。

アドバイス

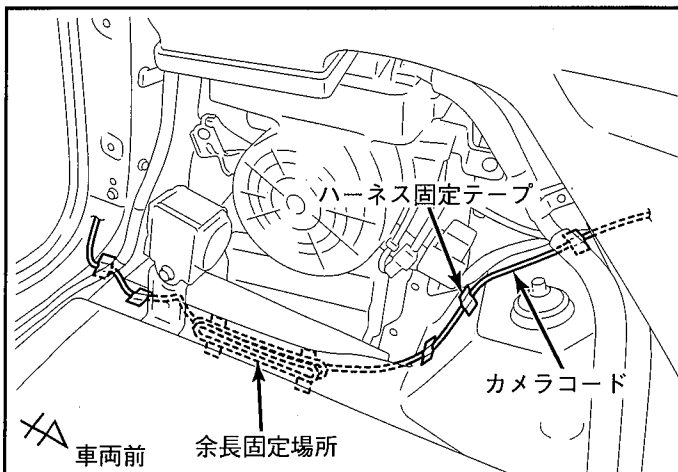
カメラコードはクリップ穴位置をさけて配線してください。



(18) カメラコードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。

👉 アドバイス

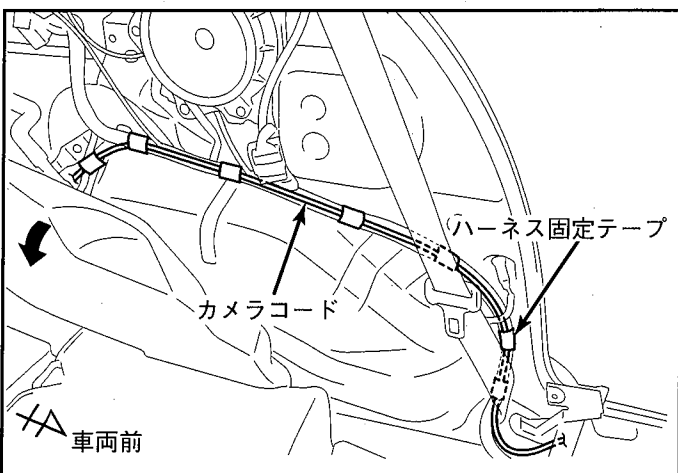
- ・車両エッジ部分に保護テープを貼ってください。保護テープは、はさみ等で切って使用してください。以降の作業も同様に行ってください。
- ・カメラコードにキズを付けないように配線してください。
- ・カメラコードはクリップ穴位置をさけて配線してください。



(19) カメラコードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。

⚠️ 注意

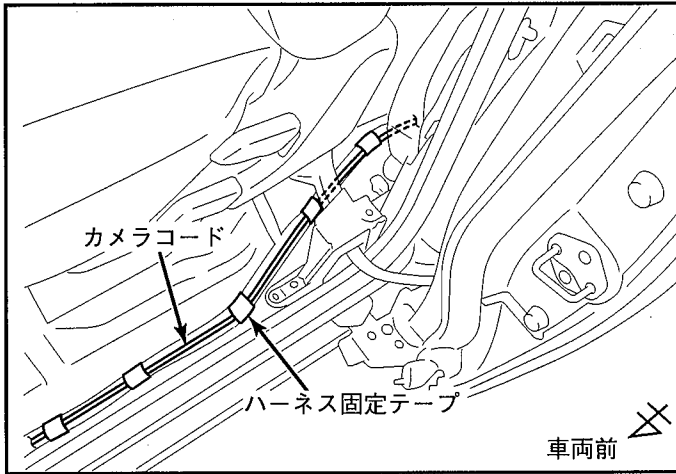
余長分となったカメラコードは、平らになるようにハーネス固定テープを使用して固定してください。



(20) カメラコードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。

👉 アドバイス

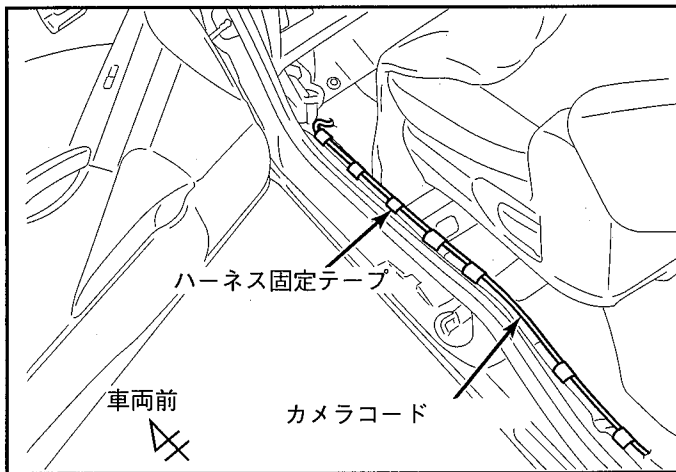
カメラコードにキズを付けないように配線してください。



(21) カメラコードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。

アドバイス

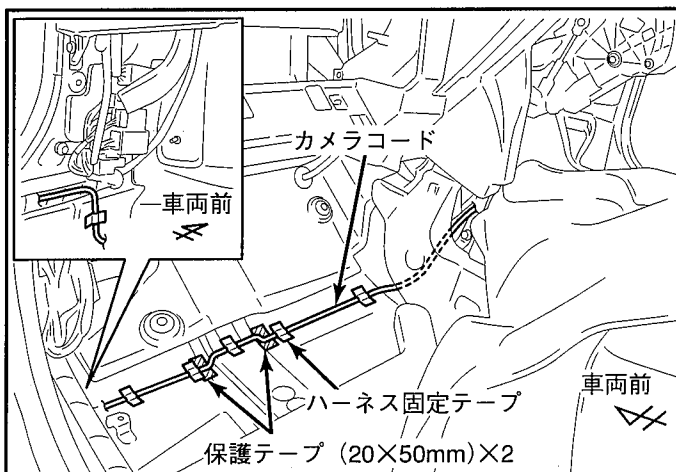
カメラコードにキズを付けないように配線してください。



(22) カメラコードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。

アドバイス

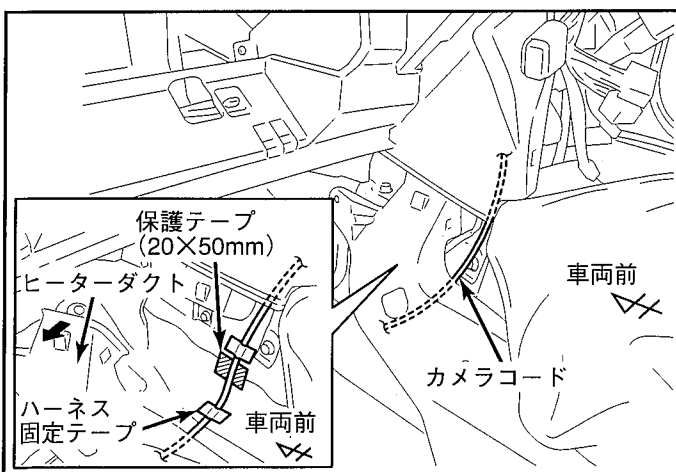
カメラコードにキズを付けないように配線してください。



(23) カメラコードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。

アドバイス

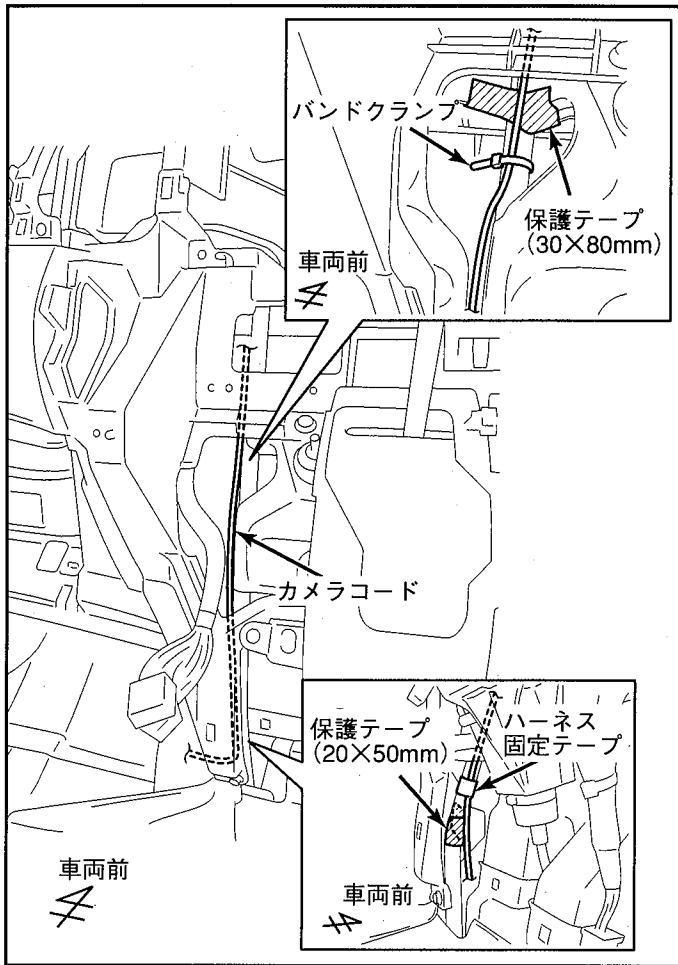
- ・カメラコードにキズを付けないように配線してください。
- ・車両エッジ部分に保護テープを貼ってください。



(24) カメラコードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。

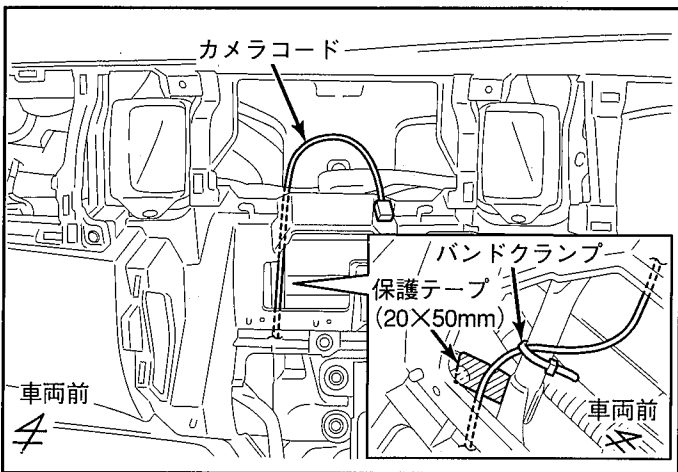
アドバイス

- ・カメラコードにキズを付けないように配線してください。
- ・車両エッジ部分に保護テープを貼ってください。



(25) カメラコードをバンドクランプで固定しながら配線する。

- 👉 アドバイス
- ・カメラコードにキズを付けないように配線してください。
 - ・車両エッジ部分に保護テープを貼ってください。



(26) カメラコードをバンドクランプで固定しながらオーディオ取付位置まで配線する。

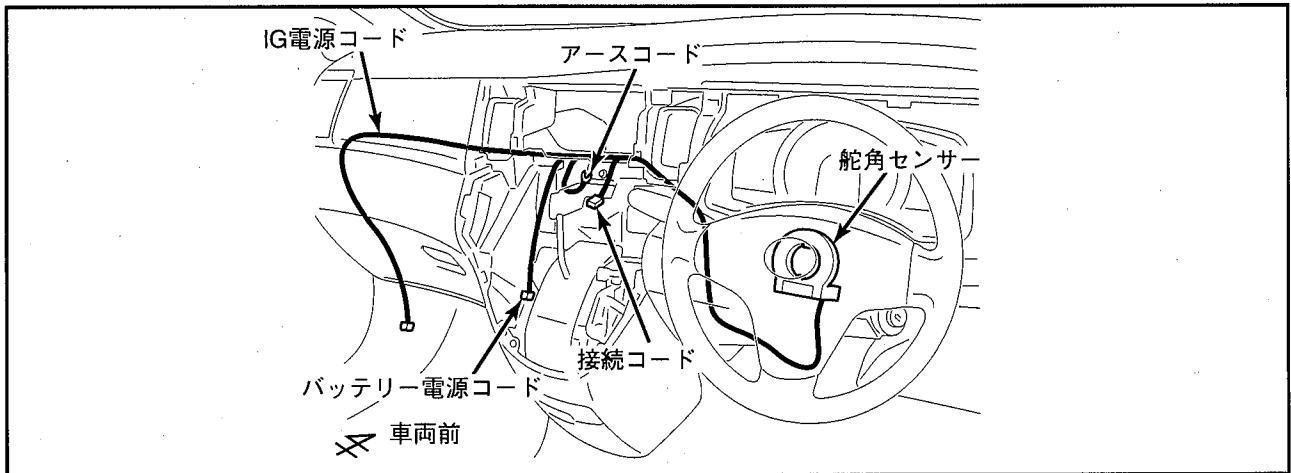
- 👉 アドバイス
- ・カメラコードにキズを付けないように配線してください。
 - ・車両エッジ部分に保護テープを貼ってください。

・カメラ調整のタイプおよび合わせ位置について
バックモニター取付後、下記のタイプおよび合わせ位置に設定してください。

タイプ	合わせ位置
b タイプ	2

- 👉 アドバイス
- バックガイドモニターを取り付ける場合は、不要です。

【車両に既設の舵角センサーがついていない場合】



・車両部品の取外し

センタークラスターモールディング

メータークラスター

センターレジスター

オーディオクラスター

工場装着ディスプレイ

サイドレジスター

インストルメントパネルボックス (L)

グローブボックス

シフトレバーノブ

エアコンコントロールパネル

フロントドアスカフプレート (L) NO.1

カウルサイドトリム (L)

インパネロアーカバー

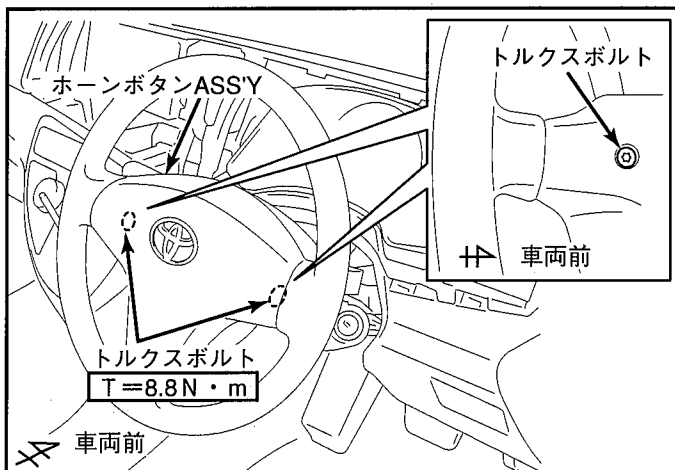
ステアリングコラムロアーカバー

スイッチパネル

ウインカーレバー

ステアリングコラムアッパーカバー

(以上の部品取外しは、1-3 車両部品の取外しを参照)



△ 注意

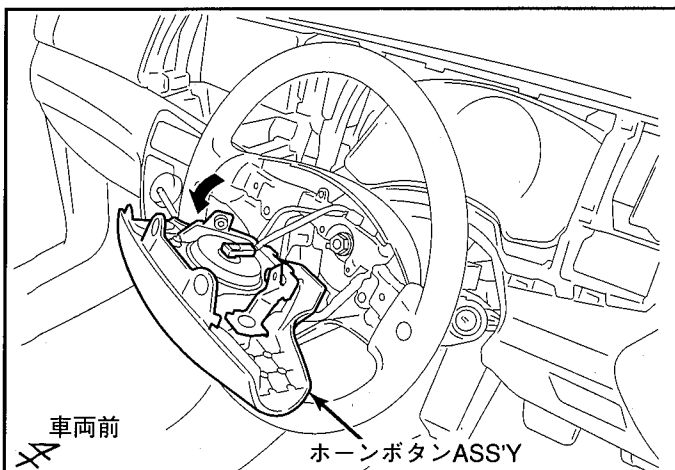
元に戻す際は、図中のトルク値 (T)
N・mにて締め付けてください。

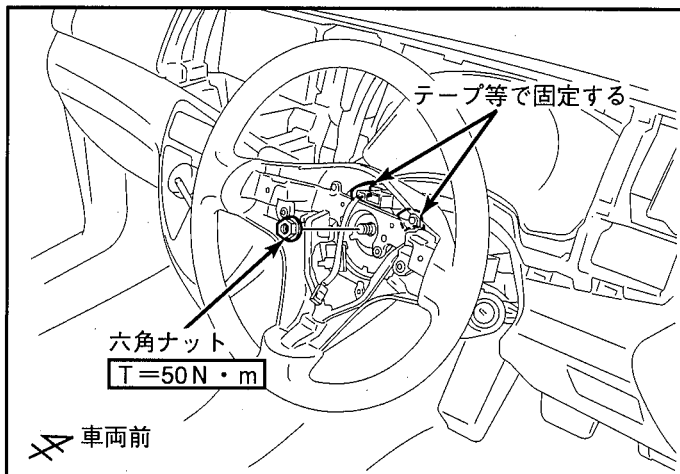
- (1) ホーンボタンASS'Yのトルクスボルトを緩める。

👉 アドバイス

- ・「各品目 (機種) の概要」の注意事項を確認の上、取り付けてください。
- ・実際に車両を走行して、ステアリングホイールASS'Yが中立位置 (ハンドル直進状態) であることを確認してください。
- ・ハンドル位置、タイヤ角度を目視で確認してから作業を行ってください。
- ・走行する際は、必ず平坦な舗装路で行ってください。

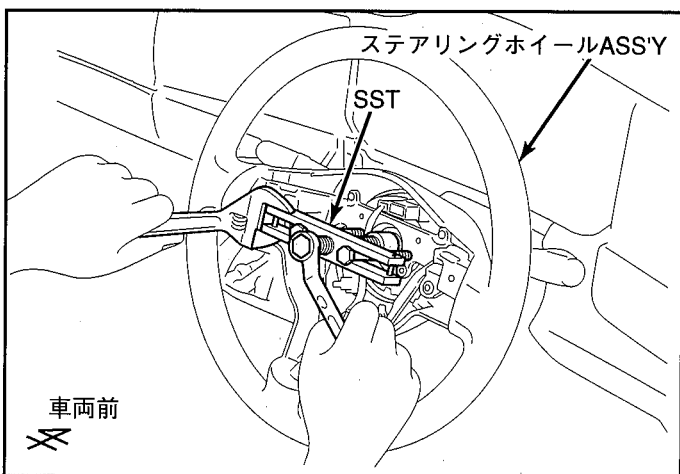
- (2) ホーンボタンASS'Yを取り外す。





(3) スパイラルケーブルが回転しないようにテープ等で固定する。

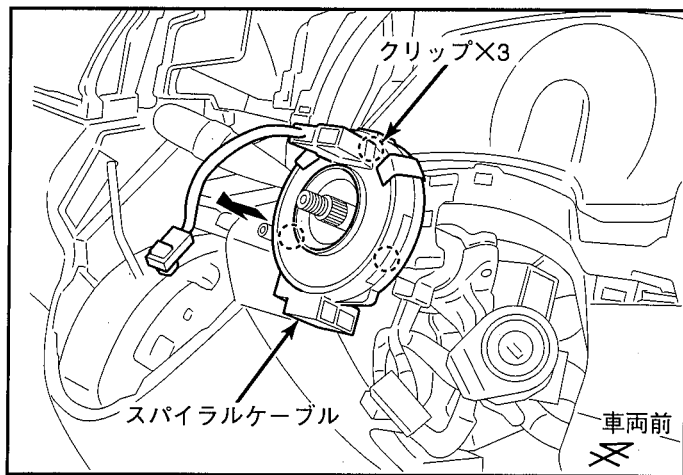
(4) 六角ナットを取り外す。



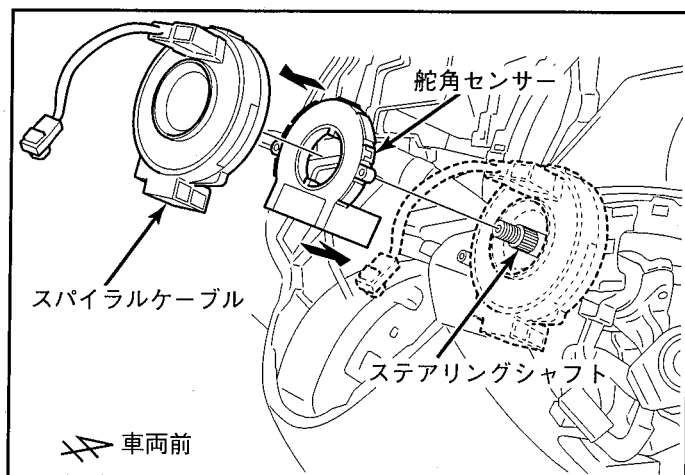
(5) SSTをステアリングホイールASS'Yにセットし、SSTを使用してステアリングホイールASS'Yを取り外す。

△注意

- ・ SST品番：09950-50013
(09951-05010、09952-05010、09953-05020、09954-05021)
- ・ SSTのセンターボルト（ネジ部および先端部）は、グリス等を塗布してから使用してください。
- ・ ステアリングホイールASS'Yは、必ず中立位置（ハンドル直進状態）にしてから取り外し作業を行ってください。

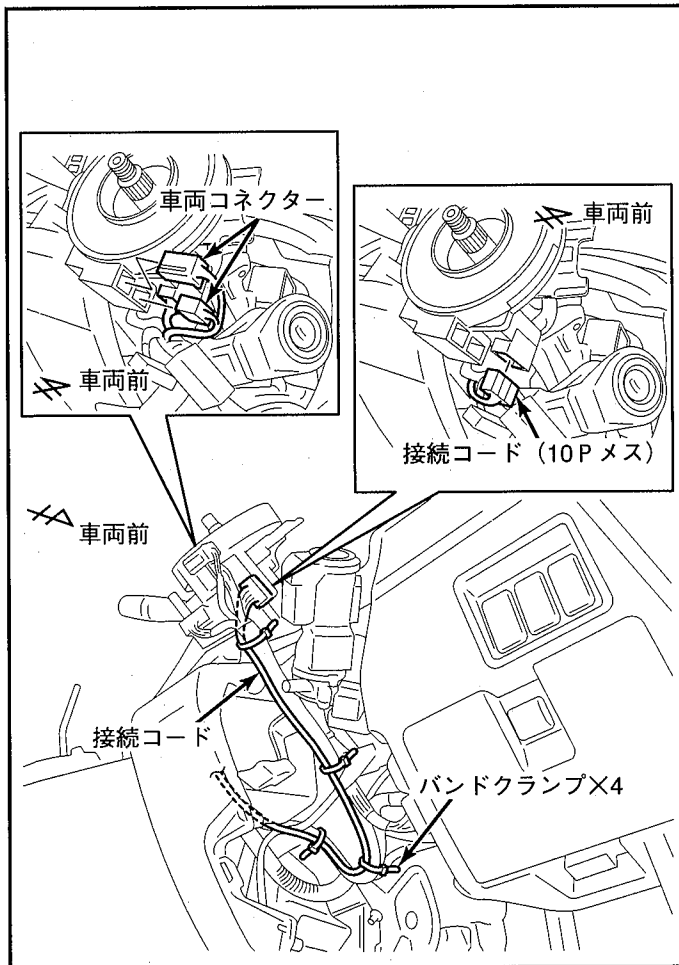


(6) スパイラルケーブルを取り外す。



・ 舵角センサーの取付

(1) スパイラルケーブルに舵角センサーを組み付け、ステアリングシャフトに組み付ける。



(2) 舵角センサーに接続コード(10Pメス)を接続する。

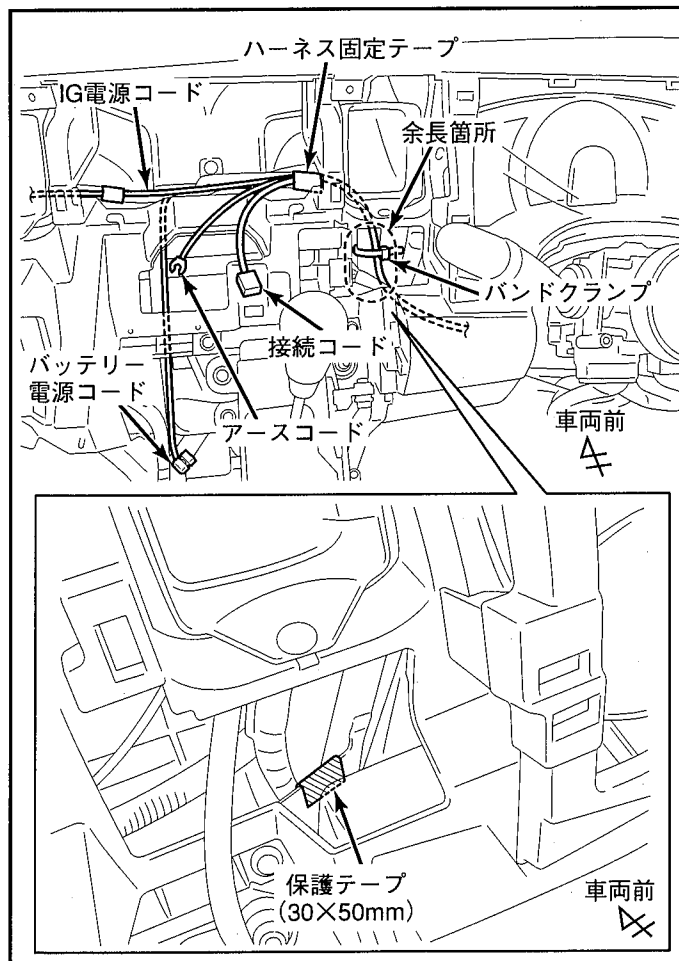
(3) スパイラルケーブルの車両コネクタを戻し、接続コードをバンドクランプで固定しながら配線する。

△ 注意

- ・チルト機構、ワイパーレバーやテレスコなどの動作を妨げないように注意してください。
- ・接続コードは、つっぱると断線の可能性があり、膨らみすぎるとコラムカバーと干渉しますので、注意してください。
- ・接続コードがかみ込まないように注意して配線してください。

👉 アドバイス

接続コードは、スパイラルケーブル用ハーネスの内側を通し、配線してください。



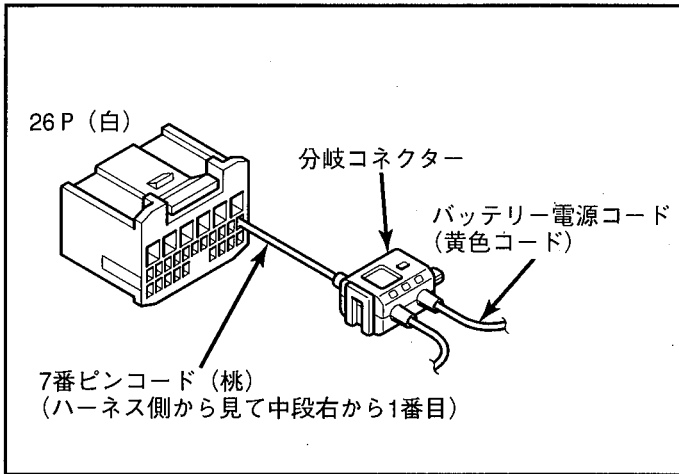
(4) 接続コードおよびバッテリー電源コード、IG電源コード、アースコードをバンドクランプおよびハーネス固定テープで固定しながら配線する。

△ 注意

- ・車両エッジ部分に保護テープを貼ってください。
保護テープは、はさみ等で寸法通り切って使用してください。
- ・余長分となったコードは、かみ込まないように束ねてバンドクランプを使用して固定してください。

👉 アドバイス

ハーネス固定テープは、はさみ等で切って使用してください。
以降の作業も同様に行ってください。

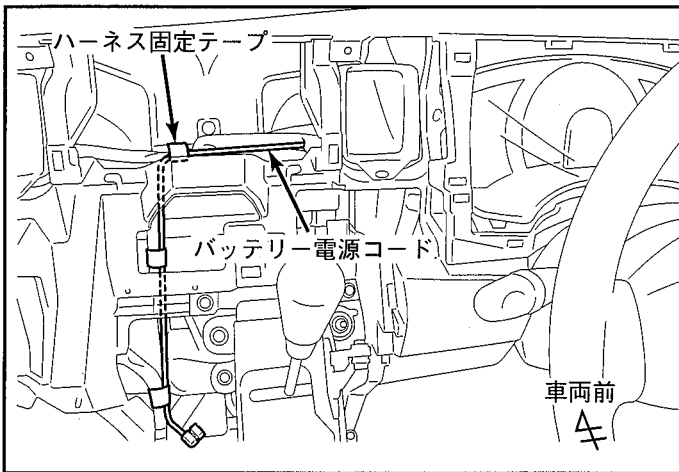


・バッテリー電源の取り出し

- (1) エアコンコントロールの26Pコネクタ (白色) のバッテリー電源にバッテリー電源コード (黄色コード) の分岐コネクタを接続する。

👉 アドバイス

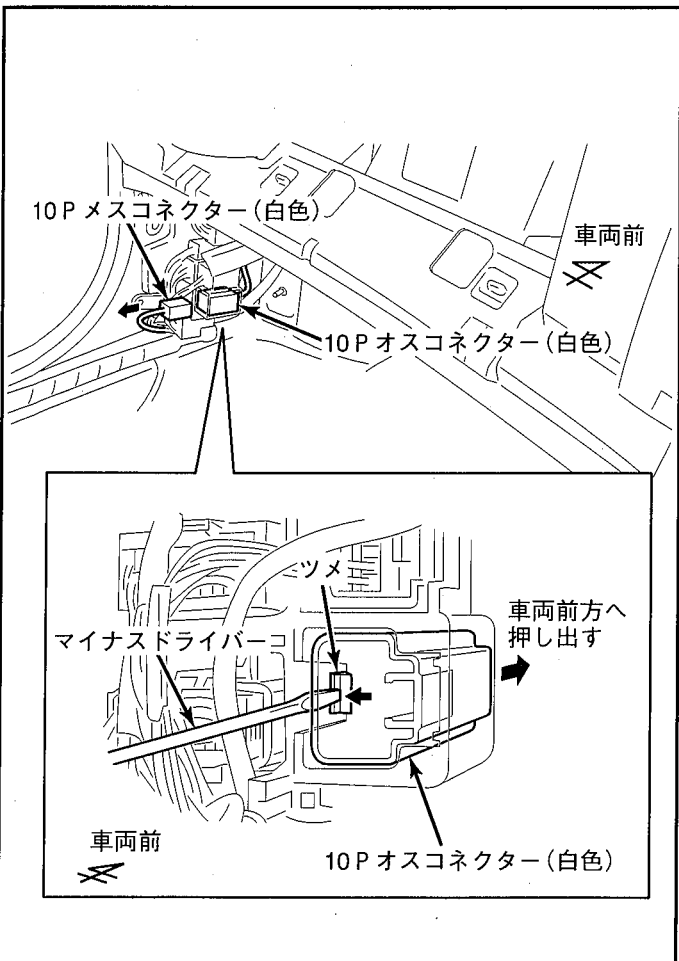
分岐コネクタの接続方法については、「各品目 (機種) の概要」を参照してください。

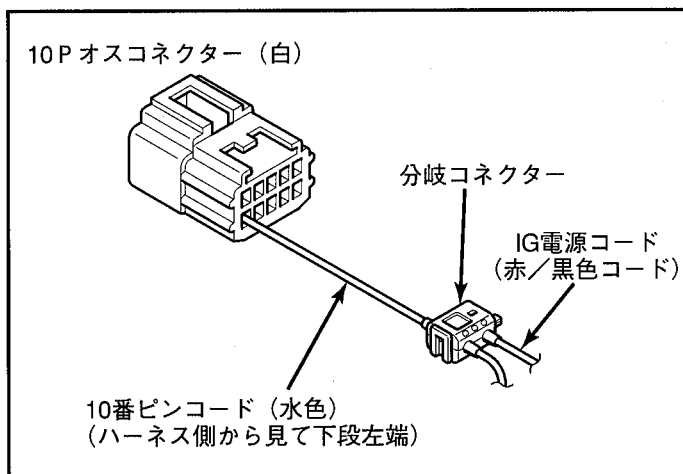


- (2) バッテリー電源コードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。

・IG電源の取り出し

- (1) 左カウルサイド内の10Pメスコネクタ (白色) を取り外し、10Pオスコネクタ (白色) を車両前方へ押しながら取り外す。

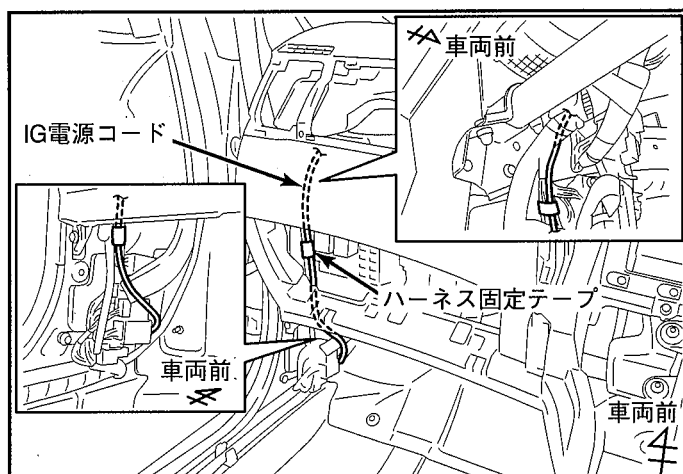




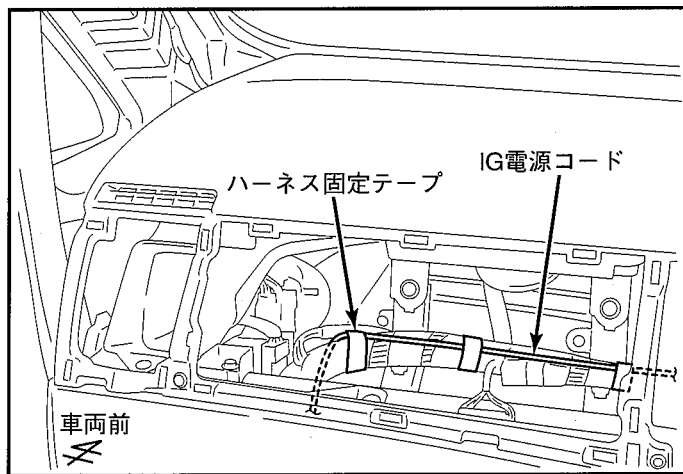
- (2) 左カウルサイド内の10Pオスコネクター (白色) のIG電源にIG電源コード (赤/黒色コード) の分岐コネクターを接続する。

👉 アドバイス

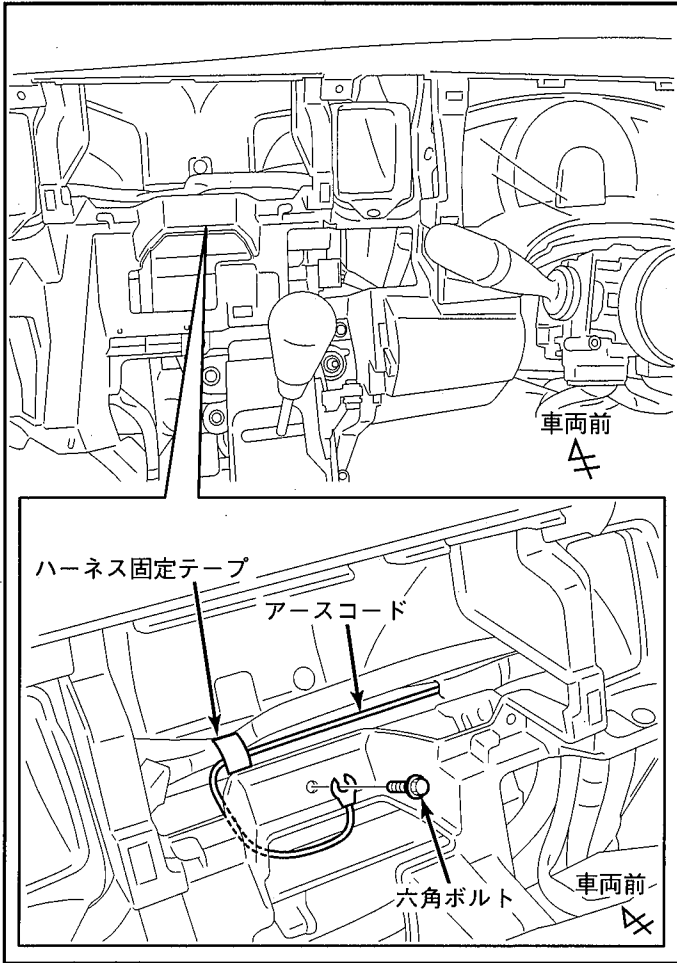
分岐コネクターの接続方法については、「各品目 (機種) の概要」を参照してください。



- (3) IG電源コードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。



- (4) IG電源コードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。



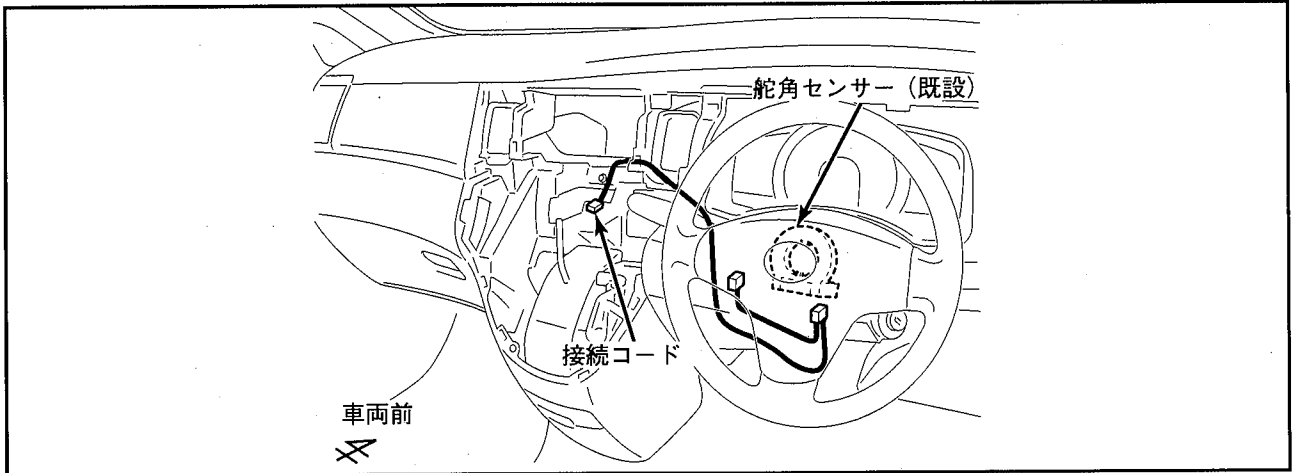
・アースの取り出し

- (1) アースコードをオーディオ開口部内の六角ボルトで取り付ける。
- (2) アースコードをハーネス固定テープで固定しながら配線する。

👉アドバイス

ボデーアースが確実に取れていることをテスターで確認してください。

【車両に既設の舵角センサーがついている場合】

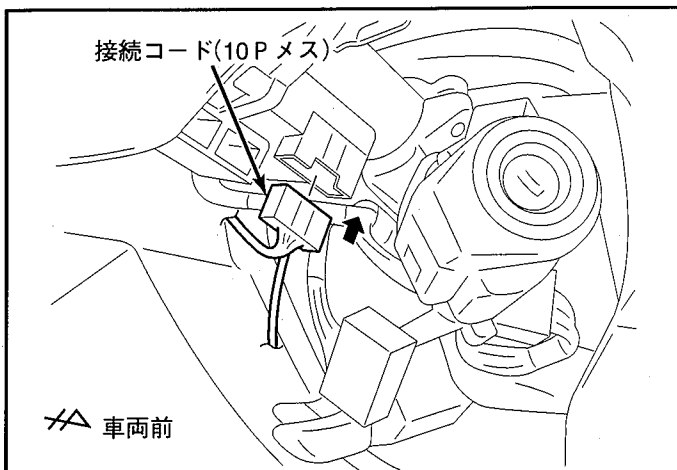
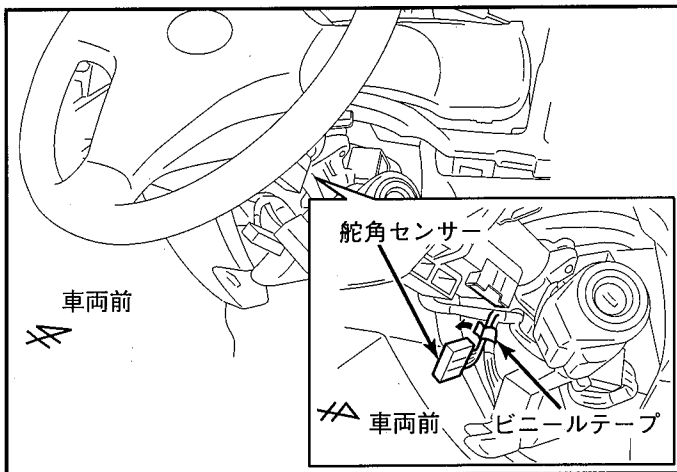


・車両部品の取外し

センタークラスターモールディング
メータークラスター
センターレジスター
オーディオクラスター
工場装着ディスプレイ
インパネロアーカバー
ステアリングコラムロアーカバー
スイッチパネル

ウインカーレバー
ステアリングコラムアッパーカバー

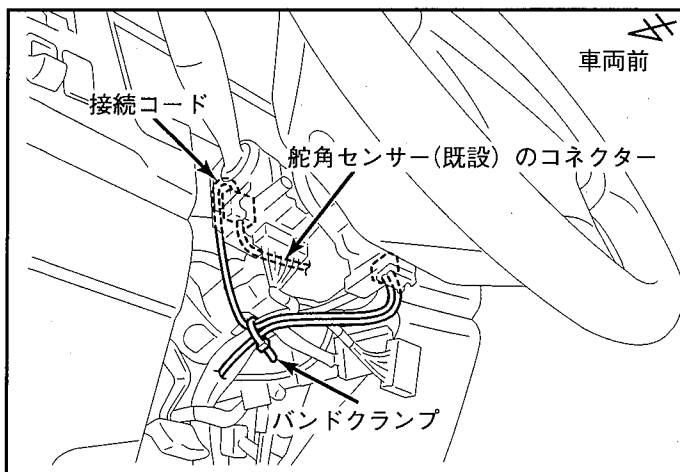
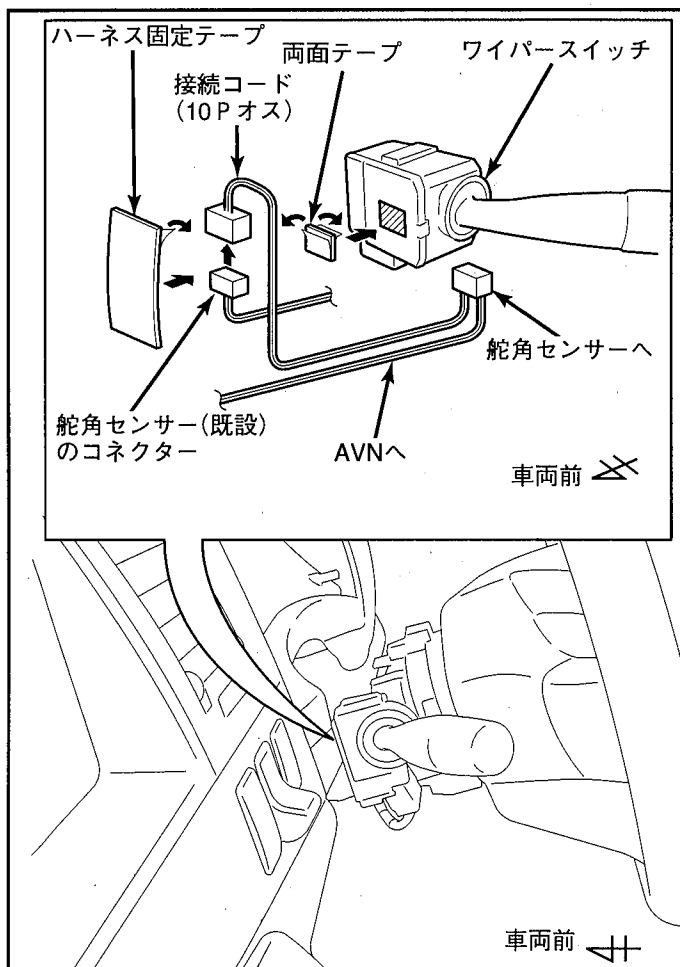
(以上の部品取外しは、1 - 3 車両部品の取外しを参照)



アドバイス

「各品目（機種）の概要」の注意事項を確認の上、取り付けてください。

- (1) 舵角センサーのコネクター（車両ハーネス）を取り外し、車両ハーネスに固定されているビニールテープをはがす。
- (2) 舵角センサーに接続コード（10Pメス）を接続する。



(3) 舵角センサーのコネクター(車両ハーネス)に接続コード(10Pオス)を接続し、ワイパースイッチ裏に配線する。

(4) 接続したコネクターをワイパースイッチ裏に両面テープおよびハーネス固定テープで固定する。

⚠注意

- ・チルト機構、ワイパーレバーやテレスコなどの動作を妨げないように注意してください。
- ・接続コードは、つっぱると断線の可能性があり、膨らみすぎるとコラムカバーと干渉しますので、注意してください。
- ・接続コードがかみ込まないように注意して配線してください。

👉アドバイス

- ・貼り付け位置付近は、水分、油分を十分にふき取ってください。
- ・接続コードは、車両ハーネスの内側を通し配線してください。
- ・コラムカバーと干渉しないことを確認し、確実にコラムカバーを復元してください。

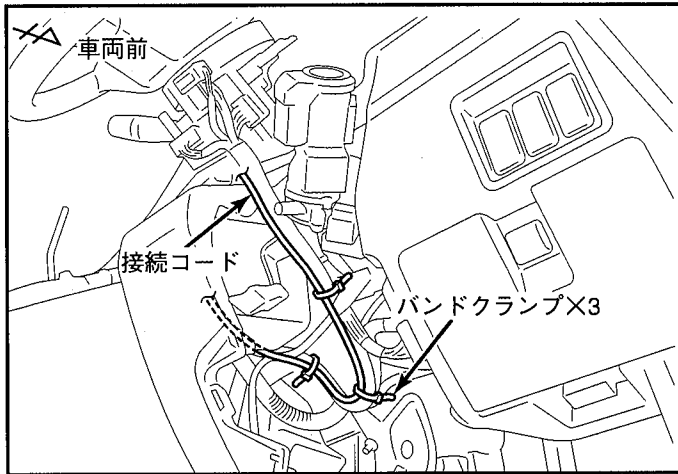
(5) 接続コードをバンドクランプで固定しながら配線する。

⚠注意

- ・チルト機構、ワイパーレバーやテレスコなどの動作を妨げないように注意してください。
- ・接続コードは、つっぱると断線の可能性があり、膨らみすぎるとコラムカバーと干渉しますので、注意してください。
- ・接続コードがかみ込まないように注意して配線してください。

👉アドバイス

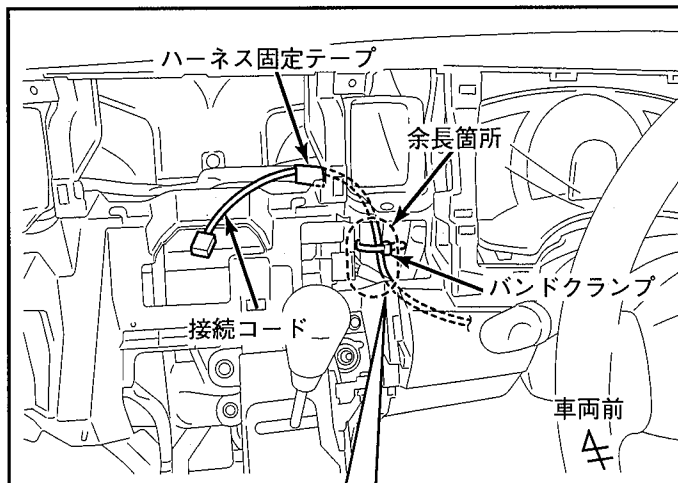
接続コードは、スパイラルケーブル用ハーネスの内側を通し、配線してください。



(6) 接続コードをバンドクランプで固定しながら配線する。

⚠ 注意

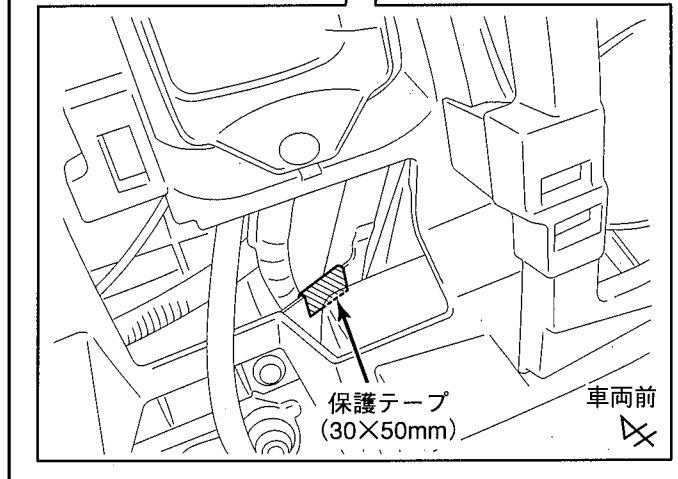
- ・チルト機構、ワイパーレバーやテレスコなどの動作を妨げないように注意してください。
- ・接続コードは、つっぱると断線の可能性があり、膨らみすぎるとコラムカバーと干渉しますので、注意してください。
- ・接続コードがかみ込まないように注意して配線してください。



(7) 接続コードをバンドクランプおよびハーネス固定テープで固定しながら配線する。

⚠ 注意

- ・車両エッジ部分に保護テープを貼ってください。保護テープは、はさみ等で寸法通り切って使用してください。
- ・余長分となったコードは、かみ込まないように束ねてバンドクランプを使用して固定してください。

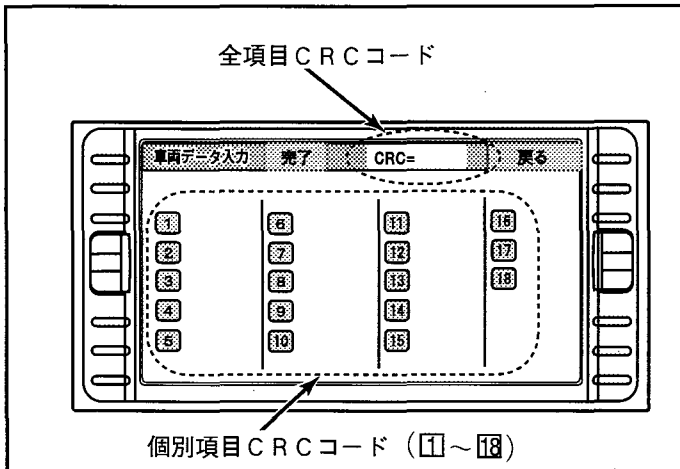


👉 アドバイス

ハーネス固定テープは、はさみ等で切って使用してください。

*バックガイドモニターの車両データを「画面入力」で入力する場合は、下記のCRCデータ一覧表を参照し、①～⑱項目の設定値を入力してください。

「入力画面」



アドバイス

「各品目（機種）の概要」の注意事項を確認の上、設定値を入力してください。

車名	アイス			
	電気PS 04.9～		油圧PS 04.9～	
車両タイプ	FC10		4D32	
全項目CRCコード	設定値	個別項目CRCコード	設定値	個別項目CRCコード
① 旋回特性係数a1	8.160238E-2	A2A7	9.153017E-2	7134
② 旋回特性係数a2	-2.175331E-5	2377	-4.599813E-5	E85F
③ 旋回特性係数a3	6.450666E-8	6882	1.319314E-7	EC67
④ 縦列駐車マージン	450	D556	450	D556
⑤ ステアリングセンサー種別	1	2672	1	2672
⑥ 車両設定ID	10	00F7	11	10D6
⑦ 車両全幅	1710	1A9F	1710	1A9F
⑧ 車両全長	4645	3EBA	4645	3EBA
⑨ 前後輪軸間距離	2785	6B7E	2785	6B7E
⑩ 後輪-車両後端距離	962	E216	962	E216
⑪ 調整バー位置	100	C153	100	C153
⑫ カメラオフセットX	249	C5EE	249	C5EE
⑬ カメラオフセットY	-850	AEFF	-850	AEFF
⑭ カメラオフセットZ	51	DC12	51	DC12
⑮ チルト角 デフォルト値	-460	8ECD	-460	8ECD
⑯ パン角 デフォルト値	28	D4AC	28	D4AC
⑰ ロール角 デフォルト値	0	3653	0	3653
⑱ カメラ種別	3	0630	3	0630